



ILC・東北放射光セミナー

～加速器関連産業参入に向けて～

東北では自動車産業や航空機産業の集積が進展しつつある中、新たな産業としてILC、東北放射光施設、山形大学重粒子線がん治療装置などの加速器関連プロジェクトに期待が寄せられています。そこで、今回はILC及び東北放射光施設に地域企業が参入することにより、東北の産業にどのような付加価値をもたらすかなど、これまで第一線で携わってきた専門家に解説して頂きます。また、東経連ビジネスセンターに設置し、ILCや東北放射光施設等への参入及びマッチングなどを支援する東北地域加速器関連産業集積コーディネーターチームの取り組みも紹介いたします。



開催日 平成30年**2月23日**(金)
 時間 13:00～16:00
 場所 燕三条ワシントンホテル 3階 錦
 (新潟県燕市井戸巻3-65)
 定員 50名



講演① ILC計画の概要について(仮)

鈴木 厚人 氏 岩手県立大学 学長・東北ILC準備室長

講演② 放射光を活用した最先端高度分析(仮)

近藤 祐治 氏 秋田県産業技術センター 電子光応用開発部主任研究員

【問合先・申込先】

東経連ビジネスセンター

〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-10

TEL:022-397-9098 FAX:022-262-7055

裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX又はE-mailでお申し込みください。

主催：東経連ビジネスセンター

共催：新潟県工業技術総合研究所、一般社団法人先端加速器科学技術推進協議会、
一般社団法人東北経済連合会、東北ILC推進協議会



<講師プロフィール>

鈴木 厚人氏 岩手県立大学 学長／東北ILC準備室長

新潟県生まれ。新潟大学理学部卒業、東北大学博士(理学)号取得。長年にわたりニュートリノ研究に携わり、「カミオカンデ」・「スーパーカミオカンデ」実験で中心的な役割を果たすとともに、「カムランド」実験を提唱。地球ニュートリノの検出に世界で初めて成功するなど大きな業績をあげられています。

近藤 祐治氏 秋田県産業技術センター電子光応用開発部主任研究員

東北大学博士(工学)号取得。軟X線用光学素子の開発、放射光用ビームラインの設計、放射光利活用によるナノ構造磁性体の評価など、放射光施設の建設から利用まで携わられています。

<参加申込書>

参加をご希望の方は、本申込書をFAXいただくか、下記アドレスに以下の項目をメール等でご送信ください。

送信先: 東経連ビジネスセンター 亀澤あて

FAX:022-262-7055 / E-mail:y-kamezawa@tokeiren.or.jp

ILC・東北放射光セミナー

～加速器関連産業参入に向けて～

開催場所 燕三条ワシントンホテル 3階 錦 (新潟県燕市井戸巻3-65)

会社名・団体名	
TEL	
FAX	
E-mail	

部署名	役職名	参加者氏名